

府中市農業委員会だより

「平成25年度府中市農業委員会事業計画」を策定しました

1 基本方針

都市農政を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や担い手不足、都市化の進行や相続による農地の細分化など、農業を取り巻く環境はさらに厳しさを増し、市内の農地も減少傾向にあります。

都市農地は、新鮮な農作物を地元市民に提供する地産地消の推進に寄与するだけではなく、災害時における空間利用、やすらぎの提供、環境の保全、教育活動の推進、地域コミュニティの醸成などさまざまな機能を有しており、今後も、積極的にその保全を図る必要があります。

平成21年12月に施行された改正農地法は、農地パトロールを義務化するとともに、農地に関する指導・勧告などについて農業委員会の権限を強

化しています。府中市農業委員会の役割はますます重要性を増しており、的確な事務執行と、委員一人ひとりの積極的な行動が求められています。

本計画は、こうした状況を踏まえながら、農地の保全と適正な管理を推進するための具体的活動を定めるものです。

2 活動方針

東京都農業会議が提唱する「農地をいかし、地域を育てゆく活動」の趣旨に沿って、活動を展開します。

（一）「伝える」活動の推進

多様な手段により農業者にとって重要な情報を提供すると共に、農地制度の更なる浸透をはかる。

（二）農地の保全・利用促進活動の推進

農地の状況をつねに把握し、農地利用状況調査等による農地の保全・利用促進に向けた活動を進める。

（三）建議活動等の実施

「伝える」活動および農地の保全・利用促進に向けた活動におい

て、農業者の意見等を集約し、建議、要請活動などに結びつける。

3 個別計画

農業委員会および農業委員は、継続して、個別計画に取り組み。

（一）農業者との情報交換

農政に係る国の動向や委員会の情報を農業者へ提供するとともに、地域の農業者の意向を把握し、必要に応じて委員会にこれを報告します。また、地域の農業協力委員と連携し、地域ごとに農業者を集めて意見交換を行う「地域別座談会」を開催します。

（二）活動内容の記録・保管

各自の活動を「活動記録カード」に記録し、委員会で帳票管理します。

（三）農地パトロールの実施

農地の適正な肥培管理を推進するため、全農業委員による農地パトロールを年二回程度実施します。

（四）農業の担い手の支援

農業の担い手を育てるため、農業後継者の意識啓発に努めます。また、農業簿記講習会を、東京都農業会議

の協力を得て毎月開催し、農業後継者の積極的な参加を推進してまいります。

（五） 認定農業者の支援・拡充

農業経営基盤強化促進法に基づき経営改善計画を定める農業者（認定農業者）を支援・拡充するため、市と連携して取り組んでまいります。

（六） 農業委員会だよりの発行

農業に関する情報を掲載した「農業委員会だより」を発行して、農業者への情報提供を行います。また、ホームページ等を活用した情報提供の拡充に努めます。

（七） 関係団体への建議・要請活動の実施

「農業者の代表」として、委員が活動を通じて得た農業者の意見、要望を集約し、必要に応じて都、市等へ建議・要請活動を行います。

（八） 市への協力及び市と連携した活動の推進

市が進める農業まつりや農産物品評会等の農業振興事業に積極的に参加するとともに、市と連携した

事業展開を検討してまいります。

（9） 農地の防災機能の活用

災害時における農地の活用方法等について協議してまいります。

（10） 全国農業新聞購読、農業者年金加入促進

全国農業新聞購読、農業者年金加入の促進に努めます。

（11） 各種研修会の開催

農業委員としての意識の高揚を図るため、委員研修会を開催するとともに、農業者に対する研修会などを開催してまいります。

（12） 農業者表彰の実施

営農意欲を推進するため、優秀な農業経営等を行う農業者を表彰します。

優秀農業経営者の表彰

2月8日、東村山市で開催された北多摩地区農業委員会連合会表彰式において、若松町の加藤 明さんが北多摩地区農業委員会連合会優秀農業経営者表彰を受賞されました。
また、2月28日、羽村市で開催され

た第54回東京都農業委員・農業者大会において、次の方々が表彰されました。おめでとうございます。

○ 企業的農業経営者顕彰

東京都農業会議会長賞・東京都産業労働局長賞
鹿島 一夫さん・由美子さん(白糸台)

○ 優秀農業後継者顕彰

東京都農業会議会長賞

菊池 伸明さん・典子さん(宮町)

○ 農業功労者表彰

農業委員功労者表彰状

鈴木 一治さん (是政)

農業功労者感謝状

小松原 憲一さん(四谷)

農業委員会総会の今後の予定

・ 第24回農業委員会総会

6月24日(月) 午後2時

・ 第25回農業委員会総会

7月29日(月) 午後3時半

※証明等が必要な場合は、農業委員会総会開催日の10日前までに手続きをしてください。

農業耕作状況調査結果

ご協力いただきました平成24年度府中市農業耕作状況調査の結果がまとまりました。市内の農家・農業の概要は次のとおりです。ご協力ありがとうございました。

農業従事者 1,030人 (男 592人 女 438人)	農家戸数 469戸
	専業農家 8戸
農地面積 155ha	農業収入の多い兼業農家 19戸
平均年齢 65歳	農業以外の収入が多い兼業農家 442戸

府中市内で生産されている主な農作物

作物名	作付面積 (a)	生産量 (t)	作物名	作付面積 (a)	生産量 (t)
水稲	2,297.2	64.7	レタス	35.1	7.8
水稲(黒米)	62.7	1.5	なす	189.1	48.4
とうもろこし	203.0	18.4	トマト	191.3	71.5
小麦	65.6	1.2	きゅうり	179.4	47.0
さつまいも	190.9	30.2	スイカ	34.7	3.0
じゃがいも	498.4	94.2	かぼちゃ	95.1	12.5
さといも	306.1	31.2	イチゴ	6.1	0.6
やつがしら	24.6	1.4	ピーマン	40.7	7.4
大根	396.4	149.7	えだまめ	380.0	36.0
かぶ	98.0	23.7	オクラ	62.5	5.3
人参	88.6	25.4	さやいんげん	36.1	3.2
ごぼう	6.0	0.7	さやえんどう	31.2	2.1
しょうが	28.6	0.9	ししとう	12.9	0.4
みょうが	5.9	0.4	ズッキーニ	7.7	0.8
小松菜	1,179.2	192.2	にがうり	14.5	4.0
ほうれん草	417.6	44.3	落花生	8.8	0.2
春菊	43.0	6.1	梨	212.5	43.1
サニーレタス	28.7	4.0	栗	434.1	4.7
しそ	16.0	1.0	柿	243.0	10.7
セロリ	10.8	7.5	ぶどう	109.7	10.4
チンゲン菜	15.9	1.6	梅	28.8	0.4
にら	6.8	0.3	キウイフルーツ	35.5	2.7
玉葱	194.9	39.6	ブルーベリー	245.7	8.1
ねぎ	375.8	73.6	その他果樹	60.5	3.6
わけねぎ	244.9	28.9	菊	8.1	12,430本
ふき	6.7	0.4	パンジー	8.8	40,222鉢
キャベツ	266.2	100.0	ナデシコ	5.5	13,573株
白菜	175.9	76.1	その他花卉	137.6	286,629株
カリフラワー	48.6	10.7	グランドカバー	459.0	1,424,000鉢
ブロッコリー	309.3	32.3	椎茸	24.5	12.4
水菜	26.5	6.6	たけのこ	11.8	0.5
モロヘイヤ	17.1	2.4			

都市農地保全推進自治体協議会

平成25年度活動方針

府中市を始め、都内38自治体と東京都が参加している都市農地保全推進自治体協議会(会長・練馬区長)の今年度の活動方針が6月19日開催の平成25年度通常総会(於 東京自治会館)において承認される予定です。

平成25年度活動方針

1 住民へのPRの促進

都市の農地が、安全で安心できる農産物を生産するとともに、環境保全、防災、食育などの面で都市生活に潤いをもたららし、多面的で公益的な役割を果たしている。しかし、都市農地は減少の一途を辿っており、適切な保全が求められていることについて、さまざまな機会を通じて広く発信し、住民の理解をさらに深めていく。

2 国等に対する制度見直しの要望

国においては、現在、都市農地の位置づけを含む都市計画制度の見直し

や都市農業の振興や都市農地の保全に関する施策のあり方についての検討がなされている。この状況を踏まえ、都市農地の保全に資する都市計画法の改正を、引き続き要望していくとともに、農地を保全するためには、持続可能な営農が不可欠であることから、これを可能とする環境の整備を求めていく。

3 都市農業の振興

都市農地は、都市住民の農業への期待の高まりと、農業者の日々の生産活動により支えられていることを踏まえ、農業委員会や農業協同組合とも連携し、大消費地に立地する特性を生かし、都市住民の多様なニーズに応える都市農業の振興に努める。

4 東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う都市農業に係る取組

東京電力福島第一原子力発電所事故による地元農産物の影響について、地域住民への情報提供など引き続き取り組むとともに、国等に対し適切な対応を求めていく。

5 協議会活動の発信

都市農地保全に向けた全国的な機運の醸成を図るため、本会の活動状況等を、本会会員を類似した農地状況を持つ自治体等へ適宜発信する。

事務局職員の異動(4月1日付)

◎新たな職員

経済観光課 課長	加藤 康生
農業委員会 事務局長	石川 裕三
農業委員会 事務職員	小林 毅士
経済観光課 観光係長	藤原 裕司

前任の八木幹夫事務局長は、定年退職されました。柏木茂永課長は、業務課へ、古塩智之課長補佐は、指導室へ、片桐幸治事務職員は、政策課へ異動されました。お疲れさまでした。

府中市農業委員会だより
 平成25年5月31日発行
 発行 府中市農業委員会
 農業委員会事務局

電話 335・4492
 FAX 360・9370